

幸町地区 社協だより

(幸町地区社会福祉協議会)

第 26 号

(令和4年3月31日)

幸町地区社会福祉協議会

責任者 飯塚 定男

印刷：第二啓生園印刷部



幸町地区社会福祉協議会 会長 飯塚 定男

幸町地区の皆様には、社会福祉協議会の活動にご協力、ご支援を賜りまして心より厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスに明け、各種の活動に対しまして規制が入り苦しまれた大変な一年となりました。幸いにもワクチンの接種も高齢者の方は順調に推移しており感染の心配も一部緩和しているように見受けられます。

幸町地区社協は、対策を十分考慮し、幸町市民センターが利用可能な限り、すべての行事を終了することが出来、地域の高齢者の皆さんに、憩いの場と、会話の場を提供できたことは、新年度に向け更なる向上に繋がるものと信じております。

民生委員児童委員による、高齢者世帯調査も、コロナ禍の為延期となり我々社協も来るべき時期に備え応援体制を整えたいと思います。

介護予防体操“ハッピークラブ”は14年目を迎え、密を避けるため3階のホールを確保して、広々とした会場で月2回(原則第一、第三、木曜日)毎回30名を超える元気な高齢者の方々が汗を流し、皆との交流を深めて楽しまれているようです。まだまだ余裕があります、お元気な高齢者の皆様の参加をお待ちしております。

高齢化が進む中、認知症も4人に一人の発症が危惧されております。認知症啓発の一環として、小、中学校を対象に認知症寸劇による、勉強会を小松島包括支援センターと共に開催を始めて、8年目となり子どもたちにも十分に理解されたものと思います。市内からオファーはコロナ禍の為、極端に減少しましたが、声がかかれば対応したいと思っております。

毎月3月は移動の時期、幸町小学校、中学校の校長が変わりました。又、千刈田町内会長も櫻井会長から、斎藤会長に変わりました。

民生委員児童委員の中根洋子委員が、社協でも活躍されておりますが、此度、全国民生委員児童委員連合会からと、仙台市社会福祉協議会より、民生委員児童委員永年勤続による活動に対して、表彰を受けましたのでご報告させていただきます。12年の長きにわたり地域の福祉活動にご活躍いただきました。今年更なるご活躍を期待いたします。

私ども社協では、第一興商のカラオケ機器のリースを受けております。現在三丁目町内会が定期的に利用されておりますが、他の町内会でもぜひ活用してください。会場は幸町市民センター第一和室です。会場は連合町内会で予約が出来、会場代も減免が受けられます。

近年、子どもたちの成長過程における多様な人との関りや社会体験、生活経験などの減少や子どもの規範意識の低下といった問題が顕在化しております。これらの問題を解決し、子どもたちの豊かな成長につなげるためには、学校や家庭、地域が一体となって教育を行うことが一層求められます。

コミュニティ・スクールは、学校・家庭・地域の三者が、学校運営の基本方針や「育む子供の像」を共有し、連携・協働して取り組むための仕組みです。仙台市では「地域と共に歩む学校づくり」を更に進めるために、学校では運営委員会を設立、地域各団体、グループからの集まりで、今後学校の運営、企画等への参加をし、地域に貢献をいたしたいと考えております。

コロナ禍の為、しばらくは活動に規制が入ると思いますが、皆さんと力を合わせて、幸町地区の発展に微力ながら頑張りたいと思います。皆様益々のご支援をお願いいたします。



幸 せ の 町 の 小 学 校

仙台市立幸町小学校 校長 稲葉 俊一

幸町小学校に在職した三年間を振り返ると、新型コロナウイルス感染症対策に追われた日々ではありましたが、素直な子供たち、学校へ御支援くださる地域の方や保護者の皆様、そして、意欲に満ちた教職員と、恵まれた学校で充実した日々を送ることができました。その思いをここに記したいと思います。

初めに伝統文化教育の出会いです。能楽、茶道、和楽器（箏、三味線、尺八）などの学習が、単発ではなく、全校で継続的、計画的に行われていることが、他校に誇れる本校の特色ある教育活動です。子供たちは、和の体験を通して、日本の所作を1年生から学びます。立ち止まって挨拶をすることも、この経験があるからこそ自然とできるようになっていきます。また、おもてなしの心を育む和の体験は、相手を思いやる心も培っています。学級の中で子供たちは、友達の失敗を責めたり、失笑したりしません。友達が困っていれば優しい言葉をかける子供がいます。このように、学校全体が落ち着き、学習に向かう基盤ができている学校に勤務できたことに感謝しています。これからも伝統文化教育を継承していきます。

2つ目は、私の至福の時となった金曜日の読書タイムです。金曜日の朝は、教職員も一緒に読書をする時間です。私も学級に入って子供たちと一緒に読書をします。子供たちが、静かに本を読んでいる姿は、一日の生活の始まりを整えるにはとても良いことです。私にとっても大好きな歴史の本をたくさん読むことができました。読書は学力を高めます。この読書タイムが、子供たちの読書習慣の形成に役立つきっかけになればと思っています。

3つ目は、開校50周年記念式典にたずさわることができたことです。50周年という区切りの年に校長として関わることができたことは、大変名誉なことだと感じています。新型コロナウイルスの感染症により、御来賓の皆様の御臨席を賜ることはできませんでした。しかし、式典の計画・準備に際して、地域の皆様、父母教師会の方々、保護者の皆様、そして歴代の校長先生方、関係諸団体の皆様からの御厚情に感謝申し上げます。また、式典と記念講演会をWeb配信できたことは、新たな試みとして今後役立つコロナ禍での成果の一つでした。御協力と御支援をいただきました皆様に改めて御礼を申し上げます。



令和3年度 全校児童と教職員の写真



桜と校舎の写真

結びになりますが、新型コロナウイルスの感染症で学校の教育活動や地域の行事が制約を受けて、中止になったことも数多くありました。そんな時だからこそ、幸町小学校に関わる全ての方が、知恵を出し、助け合い、相手に寄り添い、思いやりの心を持って過ごしてきたように思います。そのような幸せの町の小学校に勤務できて本当に良かったと思っています。

3年間大変お世話になりました。

ありがとうございました。

特 別 賛 助 会 費

(一口千円) につきましては、昨年10月にお願いいたしましたところ、150名の方々にご賛同を賜りまして総額239,000円の多きに達しました。

ご賛同賜りました方々の御芳名は次の通りです。(順不同、敬称略)

ご氏名	町内会	ご氏名	町内会	ご氏名	町内会	ご氏名	町内会
飯塚 定男	幸町第一	木村 敬二	二の森西	百々 むつ子	幸町三丁目	稲田 祐子	幸町公団
飯塚 節子	〃	今野 慎一	〃	櫻井 富男	〃	佐々木 美智	〃
加藤 幸雄	〃	今野 明美	〃	櫻井 美枝子	〃	佐々木 侑子	〃
庄子 長保	〃	鈴木 かをよ	〃	板垣 智賀子	〃	細目 ナミ	〃
庄子整形外科医院	〃	鈴木 順子	〃	戸村 礼子	〃	川原 仁子	〃
阿部 裕子	〃	東海林 一	〃	横須賀 由美子	〃	林 道子	〃
佐藤 りよ子	〃	奥山工業株式会社	〃	男澤 省二	千刈田	笹森 洋一	〃
遠藤 久司	〃	星造園土木株式会社	〃	阿部 恒男	〃	佐々木 君子	〃
遠藤 美子	〃	塚越 かつ子	〃	櫻井 秀美	〃	菅原 貴美枝	〃
赤木 なほ江	〃	佐伯 幸毅	〃	渡辺 光和	〃	森田 耕二	〃
佐藤 由美	〃	鈴木 誠	〃	中野 亨	〃	志賀 慶子	〃
鈴木 り恵	〃	木皿 友吉	〃	渡邊 トワ	〃	中根 定幸	〃
橋浦 嘉代子	〃	笠井 良子	〃	大久保 次郎	〃	中根 洋子	〃
櫻井 栄	〃	佐藤 文子	〃	井上 みよ子	〃	藤田 善六	〃
八嶋 豊	〃	木皿 静夫	〃	三浦 正幸	〃	小又 由佳	〃
三浦 よし子	〃	伊藤 里美	〃	渡辺 康子	〃	千田 ひで子	〃
新野 早苗	〃	星内科小児科医院	〃	白簾 万利	〃	石川 ケイ	〃
石川 勢津子	二の森西	畑 中 實	〃	山田 功市	〃	三春 則子	〃
及川 登代子	〃	(有) 一 茶	〃	石川 貞子	〃	阿部 良子	幸町西
専田 迪子	〃	門田 成一	〃	阿部 勝司	〃	佐野 明夫	〃
馬宮 守	〃	菅野 陞	〃	佐藤 多孜	〃	佐野 理恵子	〃
鹿野 修	〃	坂本 今朝男	〃	敦賀 誠	〃	牧野 民治	〃
池田 久恵	〃	今野 義夫	〃	菅野 かつ枝	〃	小野田 二三男	〃
木村 芳博	〃	玉上 一男	〃	柿崎 ちずえ	〃	小野田 敏江	〃
戸田 光	〃	石森 邦一	〃	稲田 富美男	幸町公団	阿部 次郎	〃

ご氏名	町内会	ご氏名	町内会	ご氏名	町内会	ご氏名	町内会
阿部 正子	幸町西	吉澤 清子	朝日プラザ	菊地 美津子	朝日プラザ	石井 うめよ	幸町中央
高橋 幸枝	〃	相馬 俊	〃	神倉 眞智子	〃	堀内 紀子	〃
郡山 影三	〃	藤井 克郎	〃	萩澤 里子	〃	畠山 ツヨ	〃
大瀧 紀彦	〃	武田 たね子	〃	大久保 敏男	〃	渡部 秀子	〃
大瀧 ツネヨ	〃	庄司 久子	〃	黒川 あやこ	〃	加藤 明夫	〃
郡山 とみ子	〃	畠山 孝幸	〃	水島 富士夫	〃	品川 幸一	〃
小笠原 幸子	〃	遠藤 忠男	〃	水島 京子	〃	小松 正美	〃
小笠原 博	朝日プラザ	遠藤 禮子	〃	成田 マツエ	〃	澤口 哲夫	〃
坂入 幹雄	〃	菅原 純子	〃	菅野 たい子	幸	澤口 松枝	〃
坂入 寿美子	〃	高嶋 総太郎	〃	庄司 とき子	〃	丹野 満子	〃
佐藤 宏行	〃	大竹 裕二	〃	吉田 昭雄	〃	松坂 亮	〃
秋田 きよ	〃	秋月 倫子	〃	吉田 京子	〃		
大橋 節子	〃	高橋 昭子	〃	菅野 嘉友	〃		

令和3年度

幸町地区社会福祉協議会会費

幸町地区社会福祉協議会会費 539,400 円

特別賛助会費 150 名 239,000 円

幸町地区共同募金 382,690 円

皆様方のご協力
ありがとうございました。



地域の皆さまと一緒に高齢者の暮らしを支える

小松島地域包括支援センターです

地域包括支援センターとは

高齢者の皆様が住み慣れた我が家で安心して元気に過ごせるよう、一緒に考えていく身近で公的な相談機関です。

専門職員

主任ケアマネージャー・社会福祉士・保健師が互いに連携を取りながら「チーム」として総合的に高齢者を支えます。

例えばこんな時、わたしたちにご相談ください

- ✿ 介護保険のサービスを利用したい
- ✿ どんな施設がありますか？
- ✿ 足腰が痛くなったので家事を手伝って欲しい
- ✿ 認知症のことを相談したい
- ✿ 高額な布団を訪問販売で買ってしまった 等々



相談は無料です。電話やご来所、訪問の相談を受けたまわっています

幸町地区社会福祉協議会と共に認知症啓発に取り組んでいます

「認知症の方が困っても地域のみんなでやさしく助け合える街にしよう、そのために子どもから大人まで認知症を知ってもらおう」そんな思いから、平成 25 年に幸町地区社協との協働による「わいわいハッピー劇団」が立ち上がりました。

毎年幸町小学校・幸町中学校ほか各地で多くの寸劇を上演してきた結果、高齢者から「道で困っていたら小学生が声をかけてくれて助かった」といった声が寄せられ、少しずつ「やさしく助け合える街幸町」になってきていると感じております。

令和 4 年度は劇団発足 10 年目を迎えます。これからも地域の皆さまが安心して元気に過ごせる街づくりに貢献して参ります。

小松島地域包括支援センター 電話 022-233-6954

中根洋子委員、全国民生委員 児童委員連合会、仙台市社会 福祉協議会からの表彰状



「永年勤続の賜物です」

介護予防体操！ (ハッピークラブ)



広々とした会場での開催

認知症寸劇会場

幸町小学校4年生対象



幸町中学校2年生対象

がらくら放課後クラブ 今年も共同募金活動に協力頂きました



仙台市共同募金
委員会への納金



ふれあいサロンお食事会



1回、2回は、幸町
日赤奉仕団との共催
です



カラオケで、お楽しみ!

密に充分に配慮、
CO₂測定器設置、換気にも配慮

編集後記

今年も各地での災害、そしてコロナ！
大変な一年でした。

いつまで続くのか？ 心配です。でも負
けないで、頑張るぞー。